

呉港高等学校

## 教育後援会だより

平成27年 10月27日 教育後援会広報部 第87号

# 広島県私立中学高等学校教育後援会教育フォーラム

7月10日（金）広島県民文化センターにおいて、私立中学高等学校教育後援会教育フォーラムが開催されました。

昨年に引き続き我が校からは7名参加しました。



昨年も参加して感じましたが、広島県民文化センターのホールが満員になるほどの教育後援会保護者が集結します。すごい人数と熱気です。そして、各学校とも席取りをする位の熱心さです。

とてもいい経験をさせてもらってるなあ。と感じる行事の1つです。なぜなら、講演がとても身になるいい講師の方が毎年来てくださるからです。

今年は

演題

「心に響くコミュニケーションペップトーク  
～やる気を引き出す魔法の言葉～」

講師

一般財団法人 日本ペップトーク普及協会  
代表理事 岩崎 由純 先生

です。



まず、ペップトークとは？

初めて聞いた言葉でした。

「Pep Talk」とは、スポーツ選手を励ますのに指導者やリーダーが試合前（本番前）に使う

『短い激励のメッセージ』 = 『前向きな背中の一押し』

の事です。



記憶に新しい例として

①サッカーのなでしこジャパン

佐々木則夫監督はワールドカップの決勝戦で選手たちに言った  
ペップトークは

『思いっきり愉しんで来い！』

②東京消防庁ハイパーレスキュー隊（原発への出動前）

奥様からの一言

『日本の救世主になってください！』

というように、ペップトークとは

- ・短くて
- ・分りやすく
- ・肯定的な言葉を使った
- ・魂を揺さぶる
- ・人をその気にさせる スピーチ

とにかく、ネガティブになりがちな言葉をポジティブに変換する、それが一番大事だということです。

## 変換例

	ネガティブ		ポジティブ
1	廊下を走るな	→	廊下は静かに歩きましょう
2	ミスをするな	→	今ある力を全部出しきれ
3	三振するな	→	ストレートに的をしぼれ
4	こういう面が弱い	→	こういう面に力を入れている
5	風をひくな	→	温かくお過ごしください
6	残すな	→	しっかり食べようね
7	どうして分らないの?	→	どこまで分ったのかな?
8	何でできないの?	→	何ができるの?
9	滑ってこけないで	→	足元、気をつけてね
10	ウダウダするな	→	ちゃっちゃとしようね

スポーツの世界だけの話というイメージでしたが、対人関係全般において重要で、言葉のかけかた一つで親と子でもいい関係が築けるなあ。と感じた講演でした。欲をいえば、わが子が幼稚園のときにこの講演を聴きたかった・・・と思うのは私だけでしょうか。



学習発表の部は

広島文教女子大学附属高等学校  
ダンス部のみなさんでした。

若さ溢れるダンスに見ている私たちも  
元気をもらいました。



## 土曜夜市巡視

7/25 (土) 広地区土曜夜市の巡視を教育後援会執行部と生活部で行いました。



コースは

オークアリーナ→フタバ図書→広交差点  
→オークで解散



8/1 (土) 呉地区土曜夜市の巡視を先生方3名・教育後援会執行部・生活部で行いました。  
(寺田・永井・尾原先生)



コースは

文化ホール→呉駅界限  
→ゆめタウン屋上で解散

特に目につくようなこともなく、  
無事に終えることができました。生活部は主に校外  
での巡視活動を行っています。  
今回はクラス役員さんも参加してくださいました。  
先生方はじめご協力、ありがとうございました。

